

# めぐみ通信

2019年3月発行 No.53  
心象めぐみ会共同作業所  
熱海市伊豆山 340-1  
TEL・FAX 0557-80-1373

暦の上では春という立春から大分経過しました。春分も過ぎ、すっかり春も本番を迎えたように感じられるかなという時分になってきました。

## インフルエンザ流行／1月下旬・2月上旬ごろ

メディアでも多く取り上げられていたインフルエンザの猛威。めぐみ会作業所でもインフルエンザなどが流行り、少なからずの人たちが数日間欠席するはめに。

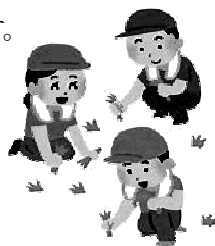
机の上や送迎車内などなど消毒がほどこされ、マスクの使用や入念な手の消毒なども徹底され1週間ほどで終息しました。

また、施設外作業と、熱海第1ビルでの出店活動なども、若干の期間とりやめになってしまうなどの影響が出ました。



## 伊豆山神社の清掃に参加しての利用者さんの感想（2月）

一ばんかんじたのは参拝い客が多くくるので草とりをしてきれいになれば気持ちよくこられると思いました。私は今はさむいのでさむさにまけずがんばってやりたいと思います。



## しし洞草取り作業をやって利用者さんの感想（3月）

昨年からはまったしし洞の草取り。夏は帽子をかぶって汗をかきながら作業をしましたが、春は日が出たりかくれたり、バラバラな陽気が続きます。動いていれば汗をかいて温かくなると思っていました。3月はだんだん寒くなり、厚い上着を着ても寒く、気分が不安定になることもありました。春は春でとても大変です。

草の種類も、夏は長くて取りにくいものが多かったですが、春はタンポポの葉っぱのように根付いている草が多く、かまでほじくらないと取れません。それが地面のあちこちにうまっていて、手が痛くなりました。

これからも、皆でがんばってやりたいと思います。

## 冬晴れのウォーキング／2月16日（土）

土曜出勤となったこの日は気持ちのよい快晴に恵まれました。希望者が、MOA方面へ1時間余りの小規模なウォーキングに出かけることになりました。

春がもうすぐということもあって、ところどころで見られるようになってきたあざやかな花ばなや若わかしい葉のみどり（緑）が美しく感じられ、心が洗われ元気をもらったような気分がした、満足のいくひとときでした。

## 瑞雲郷清香亭にてお茶会／2月下旬

職員同伴のもと、利用者さんの個々の事情に応じ、瑞雲郷梅園へ徒歩または自動車によりかわるがわる出かけました。

ほぼ満開の梅や早咲きの桜などを楽しみながら、お茶菓子ならびに抹茶をありがたく頂きました。

## めぐみ会ふれあい交流会／3月15日（金） 岸谷会館にて

作業所運営にあたり感謝申し上げる恒例の集いが、理事、ボランティアでご出席頂ける方がたをお迎えし、全職員と多くの利用者さん同席のもと行われました。

なお、高橋きよ（清）様から、とても立派な大根とお菓子を頂きました。大変ありがとうございます。



瑞雲郷梅園にて



## 新しい利用者さんの入所

3月中旬、2名のかたが新たに利用者さんに仲間入りしました。

## 3月活動報告または行事予定

15（金） ふれあい交流会  
26（火） 理事会

## 4月行事予定

20（土） 中銀フリマ出店